

南丘小学校『タブレット活用のルール』について

令和2年9月

タブレットは、みなみがおかしょうがっこうのみんなが勉強をしていくために、学校で使う道具です。みんなで約束を守って大切に使いましょう。

1 使用する場面

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 学習活動以外に使用しません。
- なくしたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。
- 持ったまま走ったり、じめんにおいたりしません。
- 水をかけたり、しっけの多いところで使ったり、日光の下におきっぱなしにしません。
- えんぴつでふれたり、落書きしたりしません。
- タブレットのシールをはがしたり、シールをはったりしません。
- じしゃくを近づけることは絶対にしません。
- 休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外に使いません。

2 保管

- 学校での保管は、教室の充電保管庫に入れます。



3 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。

4 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

5 個人情報等の管理

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- タブレットのIDやパスワード、アプリのIDやパスワードを他人に教えません。

6 カメラでの撮影

- 先生が許可した時以外でカメラは使いません。
- 誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

7 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

8 設定の変更

- デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

9 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- タブレットをこわしたり、無くしたりしたときも、すぐに先生に知らせます。